

綱澤慎太郎さんが、第40回全国障害者技能競技大会 機械CAD職種で 銅メダル獲得！

当センターの綱澤慎太郎さん（機械製図科の訓練生）が、令和2年11月14日に開催された第40回全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）の機械CAD職種で、見事銅メダルを獲得しました！



綱澤さんは、6月に開催された岡山県障害者技能競技大会を経て岡山県代表として、全国大会に挑みました。今回の全国大会は昨年度に引き続き愛知県で開催され、全13競技種目で競技が行われましたが、新型コロナウイルスの関係で、無観客での大会開催となり、少し寂しさの残る中での大会でした。

機械CAD職種の参加選手は6名、綱澤さんは、優勝し来年5月にロシアで開催される国際大会出場へのキップを掴みたいという思いでチャレンジしました。目標は残念ながら達成できませんでしたが、それでも、会社で実際にCADを使って仕事をしている他の選手にも劣らないスピードで課題をこなしていました。

今年度の競技課題は、コンピュータ支援設計ツール（3次元CADツール）を用いて、「ロボットハンド」の「部品図と組立図」、「軸測投影法による組立図と立体分解図」を3時間10分で作製するもので、全選手が時間一杯まで課題に取り組んでいました。

